



今月の表紙

全日本手打ちそば早食い選手権



3月22日(日)、今市宿市縁ひろばで全日本手打ちそば早食い選手権が開催されました。この大会は、そばのまち日光に春を告げるイベントとして毎年行われています。

競技は、もりそば約3枚分(650g)を制限時間内にどれだけ早く食べられるかで競いました。会場から声援が飛び交う中、そばをかきこむ人や、そばの量に驚きマイペースで食べる人などさまざまな人がいました。また、謎のマスクマン3人組(写真下)も登場し会場を盛り上げていました。

親子で参加し特別賞を受けた井上さん(鹿沼市)は、「子どもは全部食べると張り切っていましたが、時間内にすべて食べることはできませんでした。でも、おいしいそばで子どもも喜んでいました」と話してくれました。

大会は、一般の部は^{おおもりやすはる}大森康晴さん(奈良県)が、女性の部は^{たかとりえいこ}8連覇で高取栄子さん(さくら市)が優勝しました。



藤原消防署 湯西川分署落成式

3月24日(火)、湯西川地区で藤原消防署湯西川分署の落成式があり、関係者によるテープカットなどが行われました。

以前の分署から移転して新築された新庁舎は、鉄筋コンクリート造平屋建てで延床面積は376.40㎡。なお、分署には9名の職員が配属され、水槽付消防ポンプ車と高規格救急車が配備されています。



特定行政庁スタート

4月1日(水)、日光市は特定行政庁となりました。これにより、今まで県が行ってきた建築物の確認・検査などの事務を、今後は市で取り扱うこととなります。

初日は始業と同時に、斎藤市長が特定行政庁としての業務開始を宣言し、市として最初の届出を受け取りました。

J R・東武直通 3周年記念イベント



3月21日(土)、鬼怒川温泉駅前広場で、JR・東武特急直通運転の3周年記念イベントが開催されました。

龍王太鼓やミュージックシンフォニー、芸妓連の踊り、中国雑技団ショーのほか、ジャズ演奏や下野八宝汁の無料配布が行われました。会場には、マスコットキャラクターのキヌちゃん・カワちゃんも登場。記念撮影待ちの列ができるほどの人気ぶりで、イベントを盛り上げました。

また、鬼怒川温泉駅では、新宿からの直通列車を出迎え、改札口で乗客に記念品が配られました。

1泊旅行で鬼怒川温泉を訪れた女性の方は、「池袋から、友達4人で日ごろの疲れを癒しに来ました。直通になり乗り換えがなくなったのは便利です。鬼怒川には何度か来たことがあります、駅前の雰囲気も良くなりましたね」と話してくれました。



障がい者スポーツ教室

3月25日(水)、日光だいや川公園で障がい者スポーツ教室が開催され、参加者でディスクゴルフを行いました。

ディスクゴルフは、フライングディスク(写真参照)を使って行う競技です。少ない投数でディスクをゴールのくごに入れることを競います。

今回参加したのは23名。インス



トラクターの^{ふみお}桑川茂夫さん(栃木県障害者スポーツ協会の指導のもと、競技を行いました。当日は肌寒い天気でしたが、参加者の皆さんは元気いっぱい。「難しい」「面白い」など、大きな声を上げながらディスクゴルフを楽しんでいました。



輪王寺強飯式



4月2日(木)、日光山輪王寺で強飯式が行われました。「日光責」の名で知られ、奈良時代から伝わる珍しい行事です。

儀式は、秘法による祈禱で始まり、朱塗りの大杯につがれた酒を頂く「御神酒」の儀と続きます。そして山伏が、3升のご飯が山のように盛られたお椀を強飯頂戴



人に差し出し、「75杯残さず頂戴しろ」と責め立てます。さらには、日光山の名物珍味が盛られた菜膳を差し出して責め立て、最後に毘沙門天の金甲(兜を表す)を、頂戴人に授けて終了となりました。

儀式後には、頂戴人と山伏による縁喜がらまぎが行われました。1回のがらまぎに1つだけの、福祿杓文字(大)を見事にしたのは、強飯式も見学した刈部亮君(茨城県)。「目の前に飛んで来たボールを偶然取っただけなんです。大きな杓文字がもらえてうれしい！」と笑顔で答えてくれました。